

【表紙】

【提出書類】 有価証券報告書の訂正報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の2第1項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成24年7月24日

【事業年度】 第96期(自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)

【会社名】 松井証券株式会社

【英訳名】 MATSUI SECURITIES CO., LTD.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 松井 道夫

【本店の所在の場所】 東京都千代田区麹町一丁目4番地

【電話番号】 03(5216)0606 (代表)

【事務連絡者氏名】 取締役財務部長 鵜澤 慎一

【最寄りの連絡場所】 東京都千代田区麹町一丁目4番地

【電話番号】 03(5216)0606 (代表)

【事務連絡者氏名】 取締役財務部長 鵜澤 慎一

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)
株式会社大阪証券取引所
(大阪市中央区北浜一丁目8番16号)

1 【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

平成24年6月18日に提出いたしました第96期（自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日）有価証券報告書の記載事項の一部に訂正すべき事項がありましたので、これを訂正するため、有価証券報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2 【訂正事項】

第一部 企業情報

第4 提出会社の状況

1 株式等の状況

(7) 大株主の状況

第5 経理の状況

2 財務諸表等

(1) 財務諸表

附属明細表

有形固定資産等明細表

3 【訂正箇所】

訂正箇所は_を付して表示しております。

第一部 【企業情報】

第4 【提出会社の状況】

1 【株式等の状況】

(7) 【大株主の状況】

(訂正前)

(平成24年3月31日現在)

氏名又は名称	住所	所有株式数 (千株)	発行済株式 総数に対する 所有株式数 の割合(%)
松井千鶴子	東京都文京区	57,142	21.22
有限会社丸六	東京都文京区西片2丁目4番2号	33,866	12.58
有限会社松興社	東京都文京区西片2丁目4番2号	27,522	10.22
日本トラスティ・サービス信託 銀行株式会社(信託口)	東京都中央区晴海1丁目8番11号	9,991	3.71
日本マスタートラスト信託銀行 株式会社(信託口)	東京都港区浜松町2丁目11番3号	8,785	3.26
松井道夫	東京都文京区	8,001	2.97
松井道太郎	東京都文京区	7,762	2.88
松井千明	東京都文京区	7,762	2.88
松井佑馬	東京都文京区	7,762	2.88
TAIYO FUND, L. P. (常任代理人 シティバンク銀行 株式会社)	40 RAGSDALE DRIVE, SUITE 200 MONTEREY, CA 93940 US (東京都品川区東品川2丁目3番14号)	3,997	1.48
計		172,589	64.10

(注) 1 上記のほか当社所有の自己株式12,533千株(4.65%)があります

2 当事業年度末現在における、日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)及び日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)の信託業務に係る株式数は、当社として把握することができないため記載しておりません。

(訂正後)

(平成24年3月31日現在)

氏名又は名称	住所	所有株式数 (千株)	発行済株式 総数に対する 所有株式数 の割合(%)
松井千鶴子	東京都文京区	57,142	21.22
有限会社丸六	東京都文京区西片2丁目4番2号	33,866	12.58
有限会社松興社	東京都文京区西片2丁目4番2号	27,522	10.22
日本トラスティ・サービス信託 銀行株式会社(信託口)	東京都中央区晴海1丁目8番11号	9,991	3.71
日本マスタートラスト信託銀行 株式会社(信託口)	東京都港区浜松町2丁目11番3号	8,785	3.26
松井道夫	東京都文京区	8,001	2.97
松井道太郎	東京都文京区	7,762	2.88
松井千明	東京都文京区	7,762	2.88
松井佑馬	東京都文京区	7,762	2.88
TAIYO FUND, L. P. (常任代理人 シティバンク銀行 株式会社)	40 RAGSDALE DRIVE, SUITE 200 MONTEREY, CA 93940 US (東京都品川区東品川2丁目3番14号)	3,997	1.48
計		172,589	64.10

(注) 1 上記のほか当社所有の自己株式12,533千株(4.65%)があります

2 当事業年度末現在における、日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)及び日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)の信託業務に係る株式数は、当社として把握することができないため記載しておりません。

3 有限会社丸六は、当事業年度中に新たに主要株主となりました。

第5 【経理の状況】

2 【財務諸表等】

(1) 【財務諸表】

【附属明細表】

【有形固定資産等明細表】

(訂正前)

資産の種類	当期首残高 (百万円)	当期増加額 (百万円)	当期減少額 (百万円)	当期末残高 (百万円)	当期末減価 償却累計額 又は償却 累計額 (百万円)	当期償却額 (百万円)	差引当期末 残高 (百万円)
有形固定資産							
建物	470		0	470	226	21	244
器具備品	1,005	8	5	1,008	671	102	337
土地	190		0	190			190
有形固定資産計	1,665	8	6	1,668	897	123	771
無形固定資産							
ソフトウェア	13,559	1,132	902	13,789	9,778	1,640	4,012
電話加入権	16			16	12	1	5
その他	41			41	40	1	2
無形固定資産計	13,616	1,132	902	13,847	9,829	1,641	4,018
長期前払費用	7	1	2	5	2	2	3

(注) ソフトウェアの増加は、主として各種新サービスの追加、ネットストックシステムの能力強化あるいは改良等に
 必要なシステム投資を中心とする設備投資に伴うものです。

(訂正後)

資産の種類	当期首残高 (百万円)	当期増加額 (百万円)	当期減少額 (百万円)	当期末残高 (百万円)	当期末減価 償却累計額 又は償却 累計額 (百万円)	当期償却額 (百万円)	差引当期末 残高 (百万円)
有形固定資産							
建物	470		0	470	226	21	244
器具備品	1,005	8	5	1,008	671	102	337
土地	190		0	190			190
有形固定資産計	1,665	8	6	1,668	897	123	771
無形固定資産							
ソフトウェア	13,559	1,132	902	13,789	9,778	1,640	4,012
電話加入権	16			16	12	1	5
その他	41			41	40	1	2
無形固定資産計	13,616	1,132	902	13,847	9,829	1,641	4,018
長期前払費用	7	1	2	7	3	2	3

(注) ソフトウェアの増加は、主として各種新サービスの追加、ネットストックシステムの能力強化あるいは改良等に
 必要なシステム投資を中心とする設備投資に伴うものです。